

事業の名称：住民の移動を支援する事業

団体名	住民の移動を支援する会	事業費	200,000円
代表者	会長 秦 美幸	補助金交付額	200,000円
構成員	11人	事業実施期間	令和2年11月12日から 令和3年3月26日まで
協働のパートナー部署	三刀屋総合センター（自治振興課、市民福祉課）、健康福祉部（長寿障がい福祉課）、政策企画部（政策推進課、うんなん暮らし推進課、地域振興課）	その他連携先	躍動と安らぎの里づくり鍋山、福祉タクシーかごや、応用広告デザイン研究所、おっちラボ

現状と課題

- ・公共交通機関（市民バス、だんだんタクシー）を利用できない方が地域内に多数居住しており、地域行事等への参加ができていく現状がある。
- ・地域の高齢者が、外出しようとしても、活用できる制度を知らず利用しにくい状況となっている。

事業のねらい

- ・市内の交通手段の有効な活用方法を検討し、利用促進等の支援活動を行うことで、地域住民が住み慣れた地域で健康に自分らしく暮らし続けられる環境づくりを行う。

実施状況

◇実施状況

●高齢者が利用できる外出支援の助成制度説明

- ・ちょんてごカフェ等での福祉タクシー試乗、説明会（R2.8/28・R2.10/23）
- ・チラシ全戸配布（地区専用の時刻表） ・広報誌への掲載

●優待乗車券の販売受託

- ・事務局の制度勉強会
- ・優待乗車券販売の受託に向けた協議
- ・「便利ポスター・携帯用カード」の作成（500部）、全戸配布予定

◇協働の内容（役割分担と成果）

●役割分担

市民活動団体：企画、運営、事業実施（助成制度等周知、試乗会）
 連携団体：情報提供 雲南市：情報提供

●成果

協働事業を実施することで、地域住民へ公共交通等の利用促進を実現し、また、行政サービスの受託により、利便性の確保につながった。

◇今後の改善点等

公共交通では補えない、交通空白地の課題を自家用有償運送等にて解決するため、躍動と安らぎの里づくり鍋山と今後も検討する。

